ウイルスも驚く、圧倒的な対応スピード

SentinelOne™

超高速インシデント
レスポンス
気づいた頃には対処完了、
そして修復済み

えっ! ほんとに!?
1台から購入可能なEDR
100名以下の中小企業でも
EDRが導入可能

テレワーク時代の
セキュリティ新常識
SaaS管理とオンデバイスAIの
ハイブリットセキュリティ

◆従来型ウイルス対策ソフトで阻止できる脅威は

約45%です。

すり抜ける**約55%**は

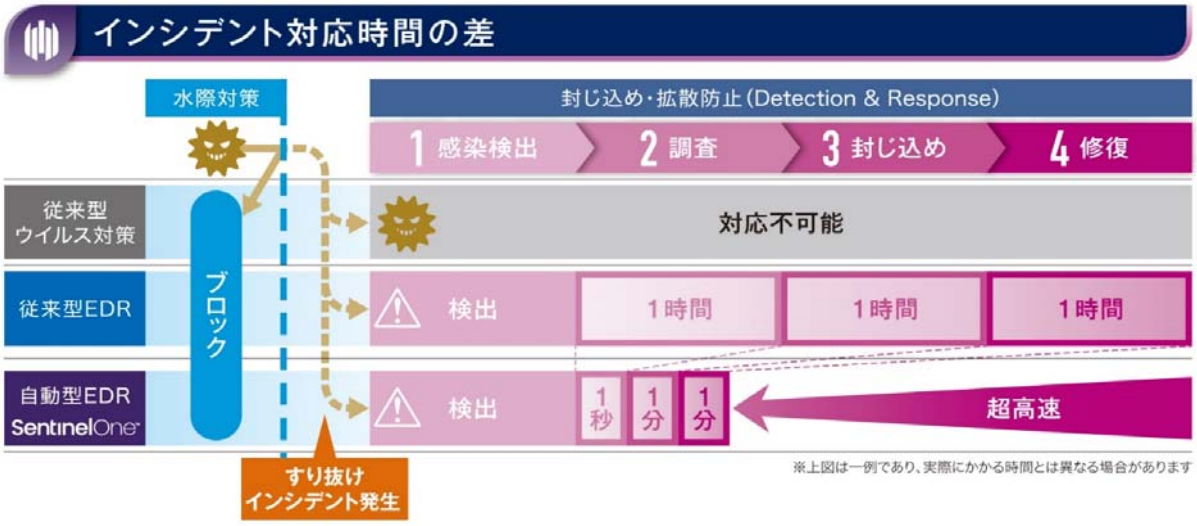
Emotet、ランサム、ハツキング

◆解決ソフトはウイルス感染をゼロタイム修復できる

自動型のEDRが必須

・仕事業務を止めないセキュリティー

・導入後運用が簡単



超高速で自動対処・修復

1台から購入可能なEDR

テレワークに最適なセキュリティ

センチネルワンの強み

超高速インシデントレスポンス

脅威を検出した瞬間に分析から対処まで、自律型AIが瞬時に対応。

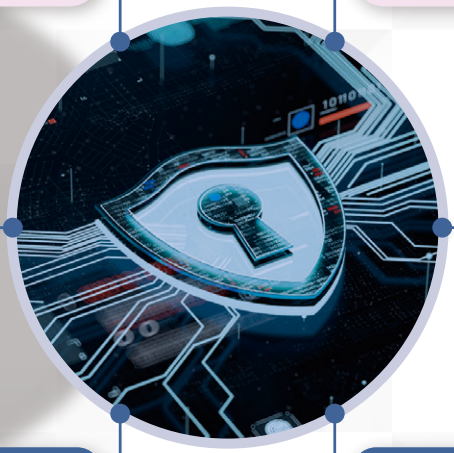
▶オフラインでも動作、オンデバイスAI搭載
▶AIが瞬時に反応して自動対処
▶感染してもすぐに復旧

標的型攻撃への対策

クラウド脅威インテリジェンスとAIエンジンにより、高度なサイバー攻撃を防ぐ。

▶シグネチャレスでゼロデイ攻撃に強い
▶サプライチェーン攻撃に対処
▶フォレンジック・GDPR対策※1

※1：Completeライセンスが必要



テレワークでも安心

テレワークを始めたものの、セキュリティ対策が不安な貴方にピッタリ。

▶いつでもどこでもクラウド保護
▶感染してもその場で修復
▶在宅でもラクラク管理

業務を止めないセキュリティ

革新的なAI技術により、PC業務に影響を与えません。

▶超軽量エージェント消費CPU約1%
▶過検知でも業務継続（検知モード時）
▶週1回の定期スキャンなし

1台から購入可能なEDR

最新のAIセキュリティ（EDR）導入を検討したら、最低利用台数が250台で諦めていた。そんな方でも大丈夫。

▶1台から購入可能　▶最短即日発行
▶無料トライアル

macOSのセキュリティ

Mac標的のマルウェアが増加。「Macにウイルスは無い」というのは大間違い!

▶迷惑アプリ（PUA）の検知
▶ハッキングツール
▶Windows端末と一元管理

■他社EDR比較表

メーカー	A社	B社	C社	SentinelOne
最低利用台数	500台～	250台～	100台～	1台～
AI自動対応	✕	○	△	○
オフライン時の保護	✕	△	✕	○
システム修復	手動	自動	手動	自動
ランサムウェア対策（ロールバック）	✕	✕	○	○

macOSのマルウェア増加率（2018→2019）

約400% UP（前年比）

PC一台あたりのマルウェア検知数（2019）

Windows 5.8個　macOS 11.0個

実はWindowsよりMacの方が多い!!

出典：Malwarebyte社
2020 State-of-Malware 調査レポート

センチネルワン導入事例

#01 株式会社BeGlobal

■所在地／東京都
■従業員数／50名
■業種内容
／採用業務代行

課題
リモート環境におけるインシデント対応時間の短縮

新型コロナ発生以前から、従業員全員がフルリモートワークをしていたので、インシデント発生から対処までの時間差が大きな課題でした。
『センチネルワン』は、他社のEDR製品と比較してAI自動化が優れており、対処までの時間が1/100以下に大幅短縮されました。

#02 CLAP株式会社

■所在地／東京都
■従業員数／12名
■業種内容
／予防医療サービス

課題
医療スタートアップベンチャーのセキュリティ

お客様の医療データや個人情報を預かる事業社として、情報セキュリティに関して、できることは何でもやるというのが当社のポリシーです。
スタートアップベンチャーにとっては、情報漏えいひとつでユーザーや投資家からの信頼を失うリスクがあり、今後は最新のAIセキュリティを導入する事が必須になると思います。

#03 株式会社フロント・ワークス

■所在地／東京都　■従業員数／25名
■業種内容／DVD製作

課題
少人数の会社でも導入できるEDR製品

テレワーク化に伴い、クラウド管理型のEDR製品を探していましたが、ネット上でいくら検索しても、最少ロットPCが250台以上のEDR製品しか見つかりませんでした。
ほかで唯一1台からでも購入できるMicrosoftのATPと比較検討して、シンプルに運用できる『センチネルワン』の導入を決めました。

#04 人材ベンチャー A社

■所在地／東京都　■従業員数／約2,500名
■業種内容／BPO（業務代行）

課題
株式上場に向けた監査への対応

上場の準備を進める中で、セキュリティ体制の整備は必須課題でした。従来型のAV製品ではインシデント対応が困難であり、脅威の検知から調査報告まで、ワンストップで実現できるEDRの導入を決定。インシデント対応にかかる時間と運用コストの大幅な削減が実現できました。

導入までの流れ

契約
- ▶製品の発注
- ▶無料トライアル
- ▶手順書の提供

インストール
- ▶手動インストール
- ▶AD GPO配布
- ▶バッチ配布

AI学習期間（検知モード）
- ▶初期スキャン
- ▶ホワイトリスト登録
- ▶ポリシーチューニング

本番稼働（自動モード）
- ▶自動ネットワーク隔離
- ▶自動保護
- ▶自動修復・復旧

運用
- ▶インシデントアラート
- ▶解決済にマーク
- ▶ホワイトリスト登録
- ▶チャットでかんたん運用支援サービス

［サポートOS］
Windows：10/8/7、Server 2008 R2 以降、レガシー（XP/2003）
macOS：10.13（High Sierra）以降
Linux：全般（64bit）
仮想環境：Citrix/Hyper-V/VirtualBox/VMware
クラウド環境：CWPP

販売元：株式会社TTM
大阪府大阪市中央区淡路町1-6-9 堺筋サテライトビル8F
TEL.03-6823-5903　https://www.to-tm.com

販売パートナー（MSSP）
KEEL 株式会社
https://www.〇〇〇〇〇〇
052-938-7710　〇〇〇〇〇〇〇〇
〒461-0002
名古屋市東区代官町35番16号 第一富士ビル 2F